



四気折々

四気 = やる気+ほん気+こん気+げん気

川越町立川越中学校
学校だより 第27号
令和8年 2月17日



<http://www.school-kawagoe.ed.jp/kawagoe-j/>

川中の多様な学び ②

「四気折々」第12号で、日本語教室「ワールドクラス」や特別支援学級の活動の様子を紹介しました。ご存じの通り、他にも教科授業ではない活動、体育祭、文化祭、自然教室、職場体験学習、修学旅行だけでなく、講演会や各学年の活動をこの通信やホームページで紹介しています。川越町は、町の方針として、「『豊かな心』を土台とした学校教育・社会教育の推進」を掲げています。川中の生徒は、教科授業以外の体験活動や講演会等、人と出会う活動をたくさんしています。いわゆる学力の向上だけでなく、情操-『豊かな心』を育てることは、これから生徒たちが大人になったときのウェルビーイング（Well-being、人生の幸福感）に直結することでしょう。

先日は、全校生徒で人権学習のまとめとして、講演会を聴きました。1年生はヘルプマークについての講演を聴き、2年生は町の社会福祉協議会の方に認知症サポーター養成講座をしていただきました。3年生はキャリア教育の一環として、町が提携している愛知教育大学の見学・体験に行っています。

また、教科授業でも、体育科の体力向上は将来につながっていくことはもちろんですが、家庭科においては、先日3年生が



妊婦体験を行い、全学年で「食育」を展開しています。「食育」の授業の中では、防災と関連させ、非常食を美味しく食べる授業も行っています。生徒たちの将来に役立つ「学び」がたくさんあります。

このような多様な学びで、また、多くの人と出合いのなかで、生徒一人ひとりがいろいろなことを感じ、自らの人生が少しでも「豊か」になることを望んでいます。

